

【すべては笑顔のために！秋】

7月の最終週に行われました【第36回神奈川大和阿波おどり】では多くの方々のご協力の下、大会を無事に開催する事が出来ました。実行委員長として反省点は多くありますが、まずはご観覧戴きましたお客様、スポンサーになって戴きました企業様、ボランティアで参加して戴いたスタッフの皆さん本当に有難うございました。心から感謝申し上げます。

さて、猛暑続きの夏も終わり、やっと栗の季節（秋）になりました。現在JRCではメンバー各々が様々な事にチャレンジしています。ファイナンシャルプランナー（FP）、二級建築士、宅建主任者、2級簿記、3級簿記等々。多くは国家資格や資格試験取得を目指していますが、個性豊かにチャレンジしている姿を見ていると自然と微笑ましくなります。

そんな中私も目下勉強中です（笑）。経営革新のセミナーを受講したり、評価賃金制度のセミナーに参加したり。一番面白いのは感情コントロールのセミナー。感情の本質とコントロール法を学ぶ事で今までにない心理も芽生えました。

目指すところは【理念経営！】『感動と絆の創造』という理念を掲げ、今まで以上にホスピタリティを全面に押し出した経営を行ないたいと考えています。

ホスピタリティとは思いやりや心からのおもてなし、人に幸せを与えるものであり、その真髄は他人を尊重し、大切にするという気持ち。すなわち人間愛でありハピネス。形や行動で示す『マナー』は相手に不快感を与えない為の最低限のルール。

そこに心が加わるとホスピタリティになる。深い心地良さが加わる事で信頼や信用、安心感が生まれます。対価を求めているのではなく『おもてなし』『喜びを与える事』に重きをおいている点が大きく、サービスとは異なる。ホスピタリティにおいて重視されるのは人間性や信条、個性、感性などであり報酬を求めての行動ではない。ホスピタリティの真理を勉強してみると頭の中では判っていたつもりでも、全然出来ていないことに愕然としました。JRCのメンバーは出来ているだろうか？建築現場での取組みに理念はあるのだろうか？

当たり前で当然しなければいけないサービスからお客様の満足度を高めるサービス『気配り』が含まれた良い印象を与えるサービスも顧客満足度の向上に繋がる。そしてお客様がして欲しい事を真剣に考え、お客様が求めている要望を超えたサービス、自分の親友や家族に接する以上の気持ちを込めてお客様に最善の試みを行なう。

奥深い真理を追究してみたい！特に住宅業界に従事するものにとって仕事を通じての満足度とはお客様や関連する業者の皆様喜んで頂く事。期待していた以上の価値を創造する事。仕事を仕事としてしか行なっていなければホスピタリティは進まないし自分たち従業者の真の満足度も上がらな感じなければならない。

そんな気持ちに駆られて今JRCを変身させています。住宅業界に於ける消費税増税前後の取組みやアプローチ、お金にまつわるお話などお伝えしたい事は沢山ありますが、この内容についてはセミナーなどで発信をしたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。

代表取締役 栗城 健



☆永住権取得と子供の誕生☆

日本に来て、十一年が経ちました。

千葉県東金市という所で初めての海外生活を始めました。最初の頃は日本語はほとんど話せませんでしたが、一人で何にでも興味がわいてきました。



生活費と来年の学費を稼ぐ為に、学校からアパートの間の約4kmにあるバイト募集をしているお店ほとんどに行きましたが、すべてのお店に断られました。一ヶ月後に学校の知り合いの紹介で、アパートから8km離れている山の上にあったコープの箱詰め工場です。やっとバイトをすることが出来ました。お祝いの為、大好きなコーラを日本では初めて買いました。約1年の間、生活費と家賃合わせて毎月15,000円の生活を続けました。

それから日本で結婚して、JRCに就職して建築士資格を取りました。七月に永住権を取得し、更に初めての子供が無事に生まれまして、名は綾希としました。

振り返れば今まで出会った日本人のほとんどが優しい心と正義感を持ち、外国人の私に親切に接してくれました。最近中国で起きている反日デモの報道を見て悲しい思いをしながらも、怒りも覚えます。今後は、多くの人々の間で日中文化の交流を深めていき、お互いに理解ができ、本当に仲良くなってほしいのは、私そして日本に居る多くの中国人の念願であります。

設計監理課主任 陳 萌



豪！GO！現場日誌！

こんにちは。JRCの清水 豪24才です。

突然の登場ではありますが、私がJRCに入社致しまして早1年と半年となります。



今思い起こしてみますと私にとって本当に激動の1年半であり家庭、会社問わず自身が身を置く環境は目まぐるしく変化致しました。

ですが時間がたつにつれて入社したてと比べるとではあります。段々と不動産・建築業という環境にも慣れてきました。

そのような中で先日、私にとっては日常になってしまいました。建前工事にてあるお客様がこんなことをおっしゃいました。「家って1日で建っちゃうんですね。」と。

何故だかその時私はハッと致しました。

入社したての頃初めて建前工事に参加した時に私が抱いた感想もやはり家の骨組みが1日で組まれる事への驚きと感動でした。

その体験から考えてみれば完成前のお家に足を踏み入れる事だけでも入社前の生活と比べると特殊な事なんだと感じました。そのように考えますと、普段自分が行なっている仕事の大切さをより大きく感じる事ができました。

これから先も新しい仕事を覚えながらこの環境にも慣れていくとは思いますが、初心を忘れずに一つ一つの仕事を大事に致したいと思っております。

設計監理課 清水 豪

～編集後記～



秋号はいかがでしたでしょうか？設計監理課の陳と清水のコラムも加わり、いつもと違うJRCをお見せ出来たんじゃないでしょうか。

太陽光の実例レポートでは、太陽の偉大な力を思い知りました。取材にご協力ありがとうございました。また住宅ローンの違いや戸建賃貸の見学会、お得なりフォーム情報など誌面では書ききれない情報がまだまだたくさんあります！

ホスピタリティを持ち、これからも進化し続けるJRCにお気軽にお問い合わせくださいませ。お待ちしております！

子育て応援住宅



JRC

家計簿健康住宅

株式会社 ジェー・アール・シー

〒242-0017 神奈川県大和市大和東3-9-3

TEL 046-261-6101

FAX 046-263-8060

http://www.jrc6101.com

info@jrc6101.com

JRC 大和市

検索